

# 認知症サポーター 養成講座の取組状況

---

2007/1/30



社団法人 高層住宅管理業協会

# 社団法人 高層住宅管理業協会の概要

## ■ 主な業務

- ・マンション管理業の業務に従事し、又は従事しようとする者に対する研修業務
- ・会員に対しマンション管理に関する法令を遵守させるための指導、勧告その他の業務
- ・マンション管理業の健全な発達を図るための調査及び研究

## ■ 協会会員受託動向

- ・会員社数：437社
- ・受託マンション管理組合数：71,379組合
- ・受託マンション戸数：4,291,552戸

### < 参考データ >

- ・全国のマンションストック総数：約485万戸
- ・マンション居住者数：約1,300万人

# サポーター養成講座の開催経緯

- 2006年度の指定法人研修カリキュラムに採用した背景
  - ・厚労省からの情報提供
- 趣旨
  - ・超高齢社会への備え
  - ・認知症についての正しい知識の習得
  - ・管理業務を行う上での対応方法の提案
- 研修実施概要  
全国7都市にて開催 956名が受講

# 現状のトラブル事例

- 夜間に近隣住戸の扉を叩き、大声を出す
- エレベーター内で失禁する
- 「誰かが、無断で室内を出入りする」との苦情
- 「室内の物が盗まれた」との苦情
- 蛇口の閉め忘れによる漏水事故

…など

# 管理会社による取組状況

- サポーター養成講座の開催状況
  - ・12社が社員研修にて実施
  - ・主な対象者は管理員
  - ・2006年11/末時点で受講者約2,000人
- 今後の開催予定
  - ・会員において4社がメイト研修を開催予定
  - ・既開催会社においても今後継続して社員研修を実施する見込み

# マンション管理業界の今後の方針

## ■ 管理会社

- ・共用部分の維持管理から居住者向け住生活サービス(介護サービスなど)への取り組み
- ・認知症サポーターをはじめ、ホームヘルパーや救命技能認定など福祉関連資格の取得

## ■ 高管協

- ・リーフレット配付などによる啓蒙活動
- ・関係諸団体、行政機関との連携